

都リハアカデミア シラバス

1. 研修名

「未来のリハを創造・支援する人材育成研修」

2. 研修の目的 (Purpose)

都リハアカデミアの理念に基づき、全都内のリハビリテーションに携わる医療従事者が、多職種連携しながらさらなる専門性の高見を目指し、未来のリハビリテーション医療・ケアを創造していくリーダー的人材の育成をねらいとする。

3.到達目標 (Learning Outcomes)

＊ 各回（計 6 回）の研修目標は別紙にも再掲

- ・ リハビリテーション医療・ケアの概論が理解できる
- ・ 地域連携・就労支援の仕組みについて症例を通し理解できる
- ・ 高次機能障害の特徴を理解し、その対応が実践できる
- ・ ADL 支援の実践ができる
- ・ 身体拘束の最小化について、自部署での改善ヒントを得ることができる
- ・ 摂食嚥下チームの活動を理解し、摂食嚥下支援の実践ができる
- ・ よりよい排泄ケアのために、排泄に関する個別的なアセスメントが理解できる
- ・ 多職種との協働の視点を重視した関わりについて理解できる
- ・ 減災対策について理解し、トリアージ・避難誘導等の実際ができる
- ・ リーダーとしての役割、マネジメントについて理解できる
- ・ 一連の研修を通して、自部署の課題について改善提案計画が立案できる

4. 対象者

- ・ 全都内のリハビリテーションに携わる臨床経験 5 年以上の医療従事者
看護師、リハビリ部門職員（PT・OT・ST・心理士・医師・相談員）など
- ・ 各所属長による推薦を受けた者

5. 研修内容 (Content)

■ 全体構成

- 第1回 : リハビリテーション概論、地域連携と就学・就労支援
- 第2回 : 高次脳機能障害とリハビリ・ケア
- 第3回 : ADL 支援
- 第4回 : 減災対策と災害時におけるリハビリテーションの役割・実際
- 第5回 : 人材育成とマネジメント
- 第6回 : 現場課題改善提案発表

■ 各回の詳細

* 別紙

6. 研修方法 (Method)

- 講義
- 演習
- ロールプレイ
- シミュレーション
- グループディスカッション
- 多職種協働ワーク

* オプション(希望者) : ドライブシミュレーション体験、身体拘束最小化の病棟見学

就労支援グループワーク見学、訪問リハ見学

7. 評価方法 (Assessment)

- ロールプレイ評価
- 参加態度
- 研修後アンケート
- 職場課題改善提案立案計画作成・発表

*出席 80%以上をもって、修了書を授与します。

8. 準備物

- 持ち物(名札、ユニフォーム/実技演習時、筆記用具、昼食など)
- 院内はユニバーサlmマスク

9. 日程・場所

- 第1回 : 令和8年 9月3日(木) 9:00~16:00
 - 第2回 : 令和8年 10月1日(木) 9:00~16:00
 - 第3回 : 令和8年 11月5日(木) 9:00~16:00
 - 第4回 : 令和8年 12月3日(木) 9:00~16:00
 - 第5回 : 令和9年 1月7日(木) 9:00~16:00
 - 第6回 : 令和9年 2月3日(水) 9:00~16:00
- 場所はいずれも 「東京都リハビリテーション病院 (3階大会議室)」

10. 備考

- 欠席時の対応 : 都リハアカデミア事務局へ電話でお知らせください。

東京都リハビリテーション病院 03-3616-8600 (内線:230)

- 実技演習がある場合は、ユニフォーム持参または活動しやすい服装でおいでください。
- * 研修後のフォローアップ(OJT・現場支援)研修を予定しています。
研修修了者には、追ってご案内をします。

★ お問い合わせ先

東京都リハビリテーション病院 03-3616-8600 (代)

都リハアカデミア事務局 平 ちひろ PHS:7056/内線 230

プログラム構成

回	日程	テーマ	時間/配分	内容概要	内容方法・評価 等
第1回	令和8年 9月3日 (木)	リハビリテーション概論 地域連携と就学・就労支援	9:00～9:20 (20分)	*オリエンテーション ・プログラム構成の説明 (自施設の課題抽出と改善提案計画書作成について) ・施設使用上の注意、研修に係る留意点説明	・口頭説明
			9:20～10：00 (40分)	1. リハビリテーション概論 (地域包括ケアシステムの概要含む) ・地域における当院の位置づけ説明 (地域リハ支援基幹センターの役割含む)	・講義
			10:00～10:30 (30分)	2. 参加研修生自己紹介 ・自施設の位置づけと役割・課題、参加動機等	・1分/人 スピーチ
			10:30～10:45< 休息 >		
			10:45～12:30 (1時間45分)	3. 地域連携と資源の活用 ・概論、地域連携のしくみ ・多職種合同評価 ・家屋評価、退院後電話訪問 など	・講義 ・事例紹介
			12:30～13:30< 昼休憩 >		
			13:30～15:00 (1時間30分)	4. 就学（復学）・就労支援 ・学校、会社等との調整事例紹介 ・つばさ学級症例紹介	・講義
			15:00～15:10< 休息 >		
			15:10～15:50 (40分)	5. 自動車運転支援（運転評価）	・講義（動画入り）
			15:50～16:00	まとめ & 事務連絡	・口頭説明
			★ 16:00～ 希望者はドライブシミュレーションの実体験案内		
第2回	令和8年 10月1日 (木)	高次脳機能障害と リハビリ・ケア	9:00～9:15 (15分)	*オリエンテーション ・前回の研修の振り返り ・今日の研修の目標確認とスケジュールについて	・口頭説明
			9:15～12:00 (休息含む)	1. 高次脳機能障害とそのケア ・症状の特徴と対応の工夫 ・症例紹介（失語症/構音障害患者への対応含）	・講義
			12:00～13:00< 昼休憩 >		
			13:00～14:30 (1時間30分)	2. 高次脳機能障害患者のグループ訓練介入の実際	・講義、動画紹介/解説 ・デモンストレーション ・ロールプレイ*評価
			14:30～14:45< 休息 >		
			14:45～15:50 (65分)	3. 高次脳機能障害/失語症/構音障害患者への 対応の実際	・グループワーク (ロールプレイ) ・気づきの発表*評価
			15:50～16:00	まとめ & 事務連絡	・口頭説明
			★ 16:00～ 希望者は高次脳機能障害患者のグループ訓練見学		
第3回	令和8年 11月5日 (木)	ADL支援	9:00～9:15 (15分)	*オリエンテーション ・前回までの研修の振り返り ・今日の研修の目標確認とスケジュールについて	・口頭説明
			9:15～11:00 (15分間休息含) (2時間)	1. 移動支援 (車いすシーティング、歩行) ・ADLカンファレンスについて（症例紹介） ・ADL評価について	・講義 ・ <u>実技演習</u> *評価
			11:00～12:00 (1時間)	2. 回復期病棟における身体拘束最小化の取り組み	・講義 ・グループディスカッション
			12:00～13:00< 昼休憩 >		
			13:00～14:30 (1時間30分)	3. 摂食嚥下支援 ・摂食嚥下の機能と役割について ・摂食嚥下に係る訓練の実際について ・摂食嚥下チームの活動について	・講義 ・実技演習*評価
			14:30～14:45< 休息 >		
			14:45～15:50 (1時間05分)	4. 排泄支援 ・排泄に係るアセスメント ・眠りスキヤンの活用 ・排泄ケアチームの活動 ・ホームエバー事例からの気づき等紹介	・WOC Ns、PT：講義 ・グループリフレクション (25分)
			15:50～16:00	まとめ & 事務連絡	
			★ 16:00～ 希望者は身体拘束ゼロについて病棟見学案内 / グループ訓練見学		

プログラム構成

回	日程	テーマ	時間/配分	内容概要	内容方法・評価 等
第4回	令和8年 12月 3 日 (木)	減災対策と 災害時における リハの役割・実際	9:00～9:15 (15分)	*オリエンテーション ・前回までの研修の振り返り ・今日の研修の目標確認とスケジュールについて	・口頭説明
			9:15～10:30 (1時間15分)	1. 減災対策と備え	・危機管理 中島医師：講義 ・減災対策カレンダー紹介 ・グループワーク *評価
			10:30～10:45	< 休息 >	
			10:45～12:00 (1時間15分)	2. 災害時の多職種連携と情報伝達	
			12:00～13:00	< 昼休憩 >	
			13:00～14:30 < 休息15分含む > (1時間15分)	3. 机上訓練	・危機管理 中島医師：助言 ・研修担当：ファシリテーター ・演習 *評価 ・グループワーク *評価
			14:30～15:50 (1時間20分)	4. 避難誘導・トリアージ・搬送の実際	
			15:50～16:00	まとめ & 事務連絡	
第5回	令和9年 1月7日 (木)	人材育成とマネジメント	9:00～9:15 (15分)	*オリエンテーション ・前回までの研修の振り返り ・今日の研修の目標確認とスケジュールについて	・口頭説明
			9:15～10:15 (1時間)	1. スタッフ育成とチーム支援について	・教育担当PT,Ns：講義 ・グループワーク *評価 (職種別)
			< 休息15分間 > 10:15～12：00 (1時間30分)	2. グループワーク ・ディスカッション ・全体発表/共有	
			12:00～13:00	< 昼休憩 >	
			13:00～14:30 (1時間30分)	3. リーダーとしての役割とマネジメントについて	・副院長/看護部長：講義
			14:30～14:45	< 休息 >	
			14:45～15:50 (65分)	5. 現場課題の抽出・焦点化と改善提案計画書作成	・研修担当：作成説明
			15:50～16:00	まとめ & 事務連絡	・口頭説明
第6回	令和9年 2月 3 日 (水)	現場課題改善提案発表 (まとめ)	9:00～9:15 (15分)	*オリエンテーション ・前回までの研修の振り返り ・今日の研修の目標確認とスケジュールについて	・口頭説明
			9:15～12:00 (2時間45分) < 休息含む >	1. 改善計画書作成 ・グループ内にて各自発表 (7分/人) ・グループ代表ケースの選定	・グループワーク (個人発表) *評価
			12:00～13:00	< 昼休憩 >	
			13:00～15:00 (2時間) < 休息含む >	2. 改善計画の情報共有と自己課題の明確化 ・代表ケースの深堀ディスカッション ・全体会での発表/共有 (7分/人)	・発表会、ディスカッション *評価
				3. まとめ ・講評	・講評：センター長、副院長 ・まとめ：研修担当
			15:00～15:50 (50分)	★ 終了証書授与 (写真撮影)	・プレゼンター：院長
			15:50～16:00	まとめ & 事務連絡	・口頭説明

* 「訪問リハ見学」の希望者については、プログラム日程とは別途、実施日を調整して見学参加を受け付けます。